

平成27年4月20日

各 位

上場会社名 株式会社 東 天 紅
代表者名 代表取締役社長 小 泉 和 久
(コード番号 8181)
問合せ先責任者 総 務 部 長 福 岡 廉 雄
(TEL 03-3828-6272)

繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩し並びに繰延税金負債及び特別損失の計上並びに平成27年2月期通期業績予想との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、下記の繰延税金資産並びに繰延税金負債を取崩し、繰延税金資産及び特別損失を計上し、平成26年10月14日に公表した平成27年2月期通期(平成26年3月1日～平成27年2月28日)業績予想値と本日発表した実績数値について、下記のとおり差異が発生いたしました。また、「平成26年2月期決算短信[日本基準](非連結)」において、未定としておりました平成27年2月期通期の配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩し並びに繰延税金負債の計上

繰越欠損金の解消に伴う繰延税金資産572百万円を取崩し、所有土地売却に伴う再評価に係る繰延税金負債482百万円を取崩し、また買換資産圧縮積立金の計上に税効果会計を適用したことにより、繰延税金負債511百万円を追加計上いたしました。

これにより、法人税等調整額に602百万円計上いたしました。

2. 特別損失の計上

(1) 減損損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に則り、一部の固定資産に減損の兆候が認められることから、その固定資産の回収可能性を検討しました結果、平成27年2月期末において収益性の低下が認められる固定資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失60百万円を計上いたしました。

(2) 事業構造改革費用の計上

新上野店の開業諸費用等の事業構造改革費用159百万円を追加計上いたしました。

3. 平成27年2月期通期個別業績予想数値との差異(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	△ 250	△ 300	2,800	108.99
今回実績(B)	5,921	△ 567	△ 612	2,125	82.72
増減額(B-A)	△ 79	△ 317	△ 312	△ 675	
増減率(%)	△ 1.3	—	—	△ 24.1	
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	6,323	△ 155	△ 180	209	8.17

差異の理由

売上高は前回発表予想から大きな変動はありませんが、利益面では、円安や人手不足による諸コスト上昇により、営業利益、経常利益が前回発表予想を下回りました。また、上記「1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩し並びに繰延税金負債の計上」に記載の通り法人税等調整額が511百万円増加することから、当期純利益が前回発表予想を下回りました。

4. 剰余金の配当

	決定額 (平成27年2月期)	直近の配当予想 (平成26年4月21日公表)	前期実績 (平成26年2月期)
基準日	平成27年2月28日	同左	平成26年2月28日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

理由

当社は、従来より企業体質の強化を図りつつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としております。

しかしながら、平成27年2月期の期末配当につきましては、当該事業年度において営業損失を計上したこともあり、今後の業績と経営環境とを総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら見送ることとさせていただきます。

※ (ご参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭
前期実績 (平成26年2月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

以上